

# 家庭ごみ有料化に伴う収入の用途について(平成30年度決算)

◎歳入 (家庭ごみ有料化に伴う手数料収入) 4億4,441万円

◎歳出

清掃事業にかかった経費

**約64億円**

- 清掃総務費
- ごみ処理費
- ごみ収集費
- 産業廃棄物対策事業費等

ごみ減量・リサイクルの推進  
にかかる経費

**15億6,121万円**

家庭ごみ有料化に伴う収入の用途

**4億4,441万円**

目的	事業名	ごみ減量・リサイクルの推進にかかった経費	収入の用途
有料化に伴う事務費	指定ごみ袋の作製等業務委託、保管・配送業務委託、受注・収納管理業務委託など	3億1,685万円	3億1,685万円
基金	廃棄物処理施設整備基金	6,407万円	6,407万円
ごみ減量・リサイクル推進経費	ごみステーション設置等補助金	1,136万円	1,136万円
	クリーン推進員活動関連	935万円	935万円
	生ごみ減量化推進事業	1,398万円	1,398万円
	有価物集団回収団体への報償金	2,516万円	2,516万円
	きれいにしようえおおいた推進事業など	203万円	203万円
	小計	6,188万円	6,188万円
周知・啓発等	ごみステーションの看板作製	0万円	0万円
	ごみ分別事典など	567万円	161万円
	小計	567万円	161万円
その他のごみ減量・リサイクル推進経費	リサイクルプラザ維持管理費など	11億1,274万円	0万円
合計		15億6,121万円	4億4,441万円